

Information

4月入職医師「麻酔科」紹介

さわい じゅん  
澤井 淳 医師

診療科 麻酔科 部長  
平成 18 年 帝京大学医学部卒  
【資格】  
麻酔科標榜医  
日本麻酔科学会専門医・指導医

【ひとこと】  
手術医療、診療の向上に役立てればと考えております。  
どうぞよろしくお願いいたします。



すぎやま たかやす  
杉山 貴康 医師

診療科 麻酔科  
平成 23 年 帝京大学医学部卒  
【資格】  
麻酔科標榜医  
日本麻酔科学会専門医

【ひとこと】  
地域貢献をできればと思っております。



5月入職医師 紹介

おおたに しゅんすけ  
大谷 俊介 医師

診療科 救急科  
平成 13 年 千葉大学医学部卒  
【資格】  
医学博士  
日本救急医学会救急専門医  
日本集中治療医学会集中治療専門医  
日本 DMAT 総括 DMAT 登録者

【ひとこと】  
5月より赴任させていただきました。よろしくお願いいたします。



8月は「後期高齢者医療制度」ならびに「国民健康保険」保険証の更新月です

現在お使いの保険証は、7月31日(日)が有効期限です。

8月以降、古い保険証は使用できませんのでご注意ください。  
当院では月に1度、保険証の提示をお願いしておりますが、会計での混雑緩和のため、**必ず診察前に受付**でご提示くださいますよう、ご協力お願い致します。



今年度「千葉市健診」の予約受付を開始

ご予約・お問合せは下記電話番号までお願いします。

千葉市特定健診・  
がん検診予約専用電話

043-232-9740  
受付：健康管理センター

【予約受付時間】  
月～金(祝日除く) 9:00～16:00

●特定健康診査  
●健康診査  
●各種検診等

胃がん・大腸がん・肺がん・乳がん・前立腺がん・骨粗しょう症・  
肝炎ウィルス・胃がんリスク

2022 7/1 「医療講演会」開催

近隣の病院や診療所の先生方を対象とした当院医療連携室主催の「医療講演会」を7月1日(金)に開催しました。当院血管外科の服部陽医師が講師となり『地域における血管外科治療～立ち上げから今後の展望～』をテーマに講演を行いました。コロナ禍での開催となる今年は、当院施設内及びオンライン(Webex)のハイブリット形式での開催となりました。

★2022 年 7 月 1 日現在 265 の医療機関と連携

◆◆◆◆ 編集後記 ◆◆◆◆

強い日差しが降り注ぐ夏到来です。当院外来駐車場の雑草たちも夏の日光を浴びてあっという間に生い茂ってきます。本来は邪魔者である雑草ですが、その生命力の強さや抜いてもすぐに生えてくる姿に私たち日本人は「雑草魂」＝「逆境に耐え泥臭く努力する」というポジティブな印象を持っています。踏まれても踏まれても立ち上がるイメージです。しかし実際の雑草は何度も立ち上がりません。効率が悪いのです。踏まれやすい公園や道端に生息する雑草は葉を広げ地面を這うように生育していきます。背が低いので踏まれてもダメージは少なく、効率的に生長していきます。そして踏まれた靴の裏や車のタイヤに種子をくっつけて生息範囲を広げていくのです。生き物は種を残すため生存競争を勝ち抜かなければなりません。自分が輝ける環境を探し、そこで生き抜いていくこと。それは自分が生き残るための戦略なのです。



◆◆◆◆ 当院へのご意見・ご要望は 総合相談サービスセンターにお寄せください。043-232-3691代

CCMC ニュース 80号

●今月の寄稿者・取材協力者

服部 陽 (診療部)  
亀山 あかね(看護部)  
大前 圭裕 (診療技術部)  
研修医の皆さん(診療部)

＜編集＞ 広報委員会

<http://www.ccmc.seikei-kai.or.jp/>

# 千葉中央 メディカルセンター

## ニュース 第80号 令和4年7月20日



企画：千葉中央メディカルセンター 広報委員会  
千葉市若葉区加曽利町 1835-1 043(232)3691

1面：(特集)血管外科 2面：4階回復期病棟の案内 3面：研修医紹介 4面：Information

PICK UP 診療科

特集：血管外科

当院は過去に心臓血管外科を擁し、延べ2000件近い手術を行ってきた実績がありました。しかし平成 26 年に誠馨会千葉メディカルセンターの新設に伴って同科は移設され、地域の皆様にはご不便をおかけしておりました。今回、令和 3 年度より新たな診療チームを編成し、入念な準備期間を経て血管外科領域の診療を再開しましたので、その内容をご紹介します。

血管外科では腹部大動脈および四肢の動脈疾患を対象としており、具体的には主に「腹部大動脈瘤」「末梢動脈疾患」に対する手術を行っています。  
腹部大動脈瘤とは文字通り腹部の大動脈が“こぶ”の様に膨らんだ状態を言います。多くの場合無症状のうちに拡大し、ある程度の大きさとなると破裂する危険性が高くなります。破裂した場合は高い確率で生命が奪われてしまいますので、その前に手術を行う必要があります。手術の代表例として「人工血管置換術」と「ステントグラフト内挿術」があり、患者さんの病状や全身状態に応じて最適な治療法を提示させていただきます。



「人工血管置換術」の様子

末梢動脈疾患とは、主に足の動脈が狭窄・閉塞してしまう病気を言います。歩行時に臀部（おしり）や下腿（ふくらはぎ）に痛みが出現し、休憩しながらでないと歩行できない「間歇性跛行」が特徴的な症状です。足の痛みなので整形外科疾患と誤認されることも少なくありませんが、病状が進行すると安静時にも痛みが出現し、

最終的には足の壊死に至ることもあります。治療法は病変によって異なりますが、当科では内科的治療で対応できない病変に対するバイパス手術などを行います。  
これら以外にも、突然動脈がつまってしまう「急性動脈閉塞」やカテーテル治療後に生じる「仮性動脈瘤」への緊急手術も積極的に対応しています。詳細は当院ホームページにも記載しておりますので是非ご覧下さい。

血管外科診療ではチーム医療が必要不可欠です。当院では患者さんを中心として、医師・看護師・臨床工学技士・臨床検査技師・理学療法士・事務スタッフからなる診療チームを編成し、定期的に情報共有しながら治療を行っています。



血管外科チーム

全国的にみても血管外科診療が可能な施設は少なく、かねてより地域医療の課題の一つでありましたが、千葉メディカルセンター心臓血管外科診療部長である三原和平医師の全面的なバックアップを頂きながら、地域の皆様に安全な手術を提供させていただきます。

外科医長 服部 陽

【専門分野】 血管外科、消化器外科、acute care surgery

【資格】

- ・日本外科学会専門医
- ・日本脈管学会脈管専門医
- ・日本ステントグラフト実施基準管理委員会 腹部ステントグラフト実施医
- ・日本消化器外科学会専門医
- ・日本救急医学会救急科専門医



4 階 回復期病棟のご案内

回復期リハビリテーション病棟師長 亀山 あかね  
リハビリテーション課理学療法主任 大前 圭裕

千葉中央メディカルセンターの病床 272 床のうち 60 床が回復期病棟です。脳梗塞、脳出血後及び脊椎、股関節等の手術後にリハビリを必要とする患者さんが入棟され、平均在院日数は 45 日前後です。回復期病棟では、1 人の患者さんに1日最大 9 単位(1単位 20 分)のリハビリが可能です。また、急性期病院内にある回復期病棟なので、患者さんに何かしらの治療が必要になった場合もすぐに急性期病棟で対応でき、患者さん、ご家族、もちろん私たちも安心です。

入棟すると、回復期病棟の医師、看護師、リハビリスタッフ、ソーシャルワーカーでカンファレンスを開催し、患者さんの退院に向けたゴールを決めます。在宅で生活するため、何ができるようになればいいのか、ADL の向上だけでなく、IADL を含めた患者さんにとって必要なリハビリをすすめていきます。



現在面会制限中ですが、本当に自宅で生活ができるのか？そこには家族の力がとても大切になります。現状を確認してもらうためご家族には健康観察をしていただいた上で、実際のリハビリ場面を見学していただきます。もちろん在宅で一緒に見ていただくケアマネージャーも同席してもらうことが可能です。患者さんの現状と一緒に確認することで、在宅での生活をイメージすることができます。

当院は在宅復帰率や ADL の改善度などで判定される、施設基準で 1 を獲得しています。しかしそれだけではなく、地域の患者さんに選んでもらえる回復期病棟を目指し取り組んできました。目的をもった離床ができるよう週に1回開催していた集団リハビリを、ハッピーレクリエーション(ハビレク)と改称しリハビリスタッフと協働し、リニューアルしました。今では月・水・金はものづくりや口の体操、火・木は筋力アップを目指した体操教室を、毎日開催しています。ここ数年はコロナの影響で、外出・外泊ができません・・・なので入院中でも患者さんに季節を感じてもらいたいと、回復期病棟スタッフ一同で夏祭り、運動会、クリスマス会といった行事を開催しました。



秋の運動会「落ち葉掃きゲーム」



夏まつり「魚釣りゲーム」



患者ご家族のリハビリ場所見学



MSW、リハビリ担当者からの説明

入棟したばかりでなかなか離床できずにいた患者さんであっても、リハビリが進むにつれハビレクや体操教室に参加できるようになり普段見ることのできない素敵な笑顔を私達にみせてくれます。こうしてリハビリを頑張っている患者さんの様子を伝えるため、ハビレクの時間を使い、一言メッセージを添えた絵葉書を作成し、ご家族に郵送しています。



ハビレク「絵葉書作り」



完成品♪

訓練時間だけがリハビリではありません。24 時間がリハビリです。急性期病棟の看護師は何でもやってくれたのに・・・と患者さんに言われることもあります。回復期病棟では患者さんの持てる力を引き出すかわりを大切にしています。笑顔で退院できるよう患者さん・御家族を回復期病棟スタッフ一同で支えます。千葉中央メディカルセンターの回復期病棟で、一緒に在宅での生活を目指しましょう。

2年次(令和3年4月就任)

初期研修医紹介

1年次(令和4年4月就任)

こが まさき  
古賀 大輝

千葉県我孫子市出身

- ①まじめな好青年
- ②麻雀
- ③尊敬される医師



【質問】

- ①自分を一言で表現すると…
- ②好きなもの(こと)
- ③どんな医師になりたいですか

いわた ゆうすけ  
岩波 佑典

千葉県浦安市出身

- ①やる気・元気
- ②サッカー、飲み会
- ③★デキレジ★  
患者さんからもコメディカルの方々からも信頼され慕われる医師



しげた ゆうと  
重田 悠登

千葉県千葉市出身

- ①優柔不断
- ②サウナ、サッカー、ビール
- ③初心を忘れない



わたなべ けん  
渡部 憲

宮城県黒川郡出身

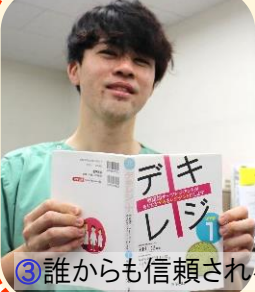
- ①B型
- ②挑戦すること
- ③初心を忘れない医師



かきはな まなぶ  
垣花 学

沖縄県那覇市出身

- ①なんくるないさー
- ②ゴルフ、お酒、バドミントン
- ③誰からも信頼される医師になりたい



つちや たいち  
土屋 太一

千葉県匝瑳市出身

- ①大雑把
- ②スーパー銭湯
- ③優しくて腕のいい医師



当院は臨床研修指定病院です。

医師国家試験に合格したばかりの医師を「初期研修医」として受け入れ、指導医・上級医のもと2年間の研修を行ない、総合的な診療能力を有する医師を育てています。

きうち くるみ  
木内 くるみ

東京都葛飾区出身

- ①真面目で元気
- ②映画鑑賞、バスケット、遊ぶこと
- ③当院の先輩方のような医師



なかむら さとし  
中村 賢史

千葉県千葉市出身

- ①気分屋
- ②昼寝
- ③冷静に的確な判断ができる医師



はった しょうすい  
八田 宗粋

宮城県延岡市出身

- ①不撓不屈
- ②勉学に勤しむこと
- ③元気な医師



むらさき りゅういち  
村蕃 龍一

東京都板橋区出身

- ①胃弱
- ②食
- ③身体の強い医師

